

× SDGs



沖縄SVとともに、
地域資源の活性プロジェクトを実施。

SDGsへの取り組みとして地域資源の活性にも注力。沖縄SVとともに、沖縄の伝統文化、産品の販促につながる伝統的工芸品のPRをゲームウェアにて展開。バックプリントには、SDGsのロゴマークをデザイン。「沖縄SV SDGsクラフトウェア」として発売しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



女子フットボールの強さ、美しさを、
エグゼフは支えています。

エグゼフではSDGsのゴールのひとつである「ジェンダー平等への実現」に積極的に取り組んでいます。女子フットボール大会の主催・支援をはじめ、カタログやホームページなどでもゲームウェアやトレーニングウェアを女性向けにPR。フットボールの楽しさ、そして活動の場を創造しています。



エグゼフはスポーツメーカーとして、2030年までの国際目標であるSDGsに積極的に取り組んでいきます。



CPサッカーチーム
「エスペランサ」の活動を支援しています。

神奈川県をホームに脳性まひ者7人制サッカー(通称 CPサッカー)の普及と強化を目指す「エスペランサ」の活動をウェアサプライヤーとしてサポート。CPサッカーの認知向上の支援を行います。CPサッカーとは、脳性まひ者7人制サッカーのこと。日本では現在、8チーム・100人近いプレイヤーが登録しています。



「深友インクルーシブラボ」
の活動を支援しています。

深友インクルーシブラボとは、障がい者一人ひとりと向き合い、スポーツやフットボールへの「参加」や「表現」ができるようサポートする活動のこと。この活動の指導者であるセレッソ大阪やコンサドーレ札幌などで活躍した元Jリーガーの深川友貴氏への着用ウェアの提供をはじめ「深友インクルーシブラボ」の活動を支援しています。



× CULTURE



再生可能エネルギーに対応した
タイ工場でのウェアの生産を行っています。

2019年よりタイにて再生可能エネルギーを活用した工場を設立。2020年からはソーラーエネルギーシステムを稼働、地球に優しい生産体制を実現しています。また、売れ残りなどを作らない、短納期・少数ロット注文が可能な「受注生産システム」を採用するなど購入していただく皆さんの選手とともに、環境対策に取り組んでいます。



選手達の今、そして未来のために。
コロナ禍においても協賛大会の支援を継続。

「めぬまカップ」「日本クラブユース女子サッカー大会(U-18)」「全日本大学女子サッカー選手権大会」「XF Ladies Cup in 波崎」「愛知県高等学校女子サッカーXFリーグ」など、各地域で行われている多くのフットボール大会を支援・協賛。コロナ禍においても開催が実現した協賛大会では安全対策を徹底した上で支援を行いました。選手たち、そして多くの関係者から賛同をいただき取り組みを続けております。

フットボールに新しい価値を見出すプロジェクトとして、
さまざまな文化活動を創造しています。



YouTubeにて
XFチャンネルを開設。

サッカーの魅力、楽しさ、奥深さ。子どもたちがサッカーをもっと好きになってもらえるように。そして、子どもたちを指導するコーチ陣が、子どもたちの可能性を最大限に引き出せる指導方法に出会えるように。エグゼフでは、新しい視点を持ったYouTube向けのサッカー専門チャンネルを開設します。



チームを強くするゲームウェアを
エビデンスから構築・提案。

スポーツ心理学の観点から、「自分たちが自分たちをどのように捉えるのか。そして相手に自分たちをどのように捉えさせたいのか」という調査結果をもとに、ゲームウェアの色彩選びについて日本体育大学と共同研究をしました。TEAM WEAR LABORATORYにて研究成果を発表しながら、戦術から選ぶゲームウェアを提案しています。